

四国の祭礼文化と太鼓台

なぜ新居浜の太鼓台は地域の誇りとなったのか。四国の祭礼文化からその魅力に迫ります。

新居浜を代表する地域文化である太鼓台をはじめ、四国各地には地域の歴史や信仰、人々の暮らしと深く結び付いた多様な祭礼が受け継がれています。本講演では、四国の祭礼文化を広い視点から捉えながら、新居浜太鼓台の成立と発展の歴史をたどり、その特色や魅力を分かりやすく解説します。

日時

令和 8 年 11 月 14 日 (土)
10:30~12:00

会場

新居浜市立
別子銅山記念図書館
多目的ホール
(新居浜市北新町10-1)

定員 150名

主催 新居浜市

申込み 下記問合せ先に氏名、連絡先をご連絡ください(当日参加可)

※駐車場に限りがあります。なるべく乗り合わせてお越しください。



講師

愛媛大学法文学部教授
四国遍路・世界の巡礼研究センター長

胡 光 (えべす ひかる) 氏

1966年 愛媛県西条市生まれ

1994年 九州大学大学院文学研究科博士後期課程修了

香川県立ミュージアム学芸員などを経て、

2011年 愛媛大学法文学部准教授

2014年~現在 愛媛大学法文学部教授

2019年~現在 四国遍路・世界の巡礼研究センター長

<申込み・問合せ先> 新居浜市総務部 市史編さん室

電話: 0897-65-1567 FAX: 0897-65-1208

E-mail: sisihensan@city.niihama.lg.jp